様式２－１

（表面）

活　用　計　画　書

|  |  |
| --- | --- |
| 活用計画名 |  |
| 活用内容 | 次の事項をいずれも満たす計画であることを確認のうえ、記載してください。  □　 芸術家等（※）の居住施設として必要な整備・運営を行うこと。  □　 芸術家等が集い、住み、活動することで、異なる文化に触れ、新たな表現を生み出す施設となるような整備・運営を行うこと。  □　地域等との連携を意識した施設運営を行うこと。  （※）原則として、令和２年度の国勢調査の職業小分類における、著述家、彫刻家、画家、工芸美術家、デザイナー、写真家、映像撮影者、音楽家、舞踏家、俳優、演出家、演芸家、個人教師（音楽）、個人教師（舞踊、俳優、演出、演芸）に該当する者を指すが、上記のほか、カルチャープレナーをはじめ、クリエイティブな事業に従事している者等も指す。 |

（裏面）

|  |  |
| --- | --- |
| 賃貸借契約希望期間 | 令和　　年　　月　　日　　～　　令和　　年　　月　　日 |
| 工事  着手時期（予定） | 令和　　年　　月　　日 |
| 開業時期（予定） | 令和　　年　　月　　日 |
| 実施体制 |  |

※　任意様式でも提出可能です。ただし、任意様式で提出される場合にあっても、

　審査基準に沿って記載してください。また、既定の様式に記載する項目については必ず記載してください。

様式２－２

事業費概算書（初期投資）

（単位：千円）

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 金額 |
| １　貸付料 | ○○千円（月額）×○箇月＝○○千円 |
| ２　内装等工事 |  |
| ３　什器・備品等 |  |
| ４　保証金 |  |
| ５　人件費 |  |
| ６　その他（　　　　　） |  |

※　様式３貸付希望価格書に記載の金額と同額を記載してください。

※　開業までの必要な資金額を計上してください。

※　適宜必要な項目があれば追加し、分かりやすく記入してください。

※　別途見積等がある場合は、添付してください。

様式２－３

初期投資に伴う資金調達計画書

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | 金額 | 調達先 |
| １　自己資金 | |  |  |
| ２ | 借入金・社債等 |  |  |
| ⑴ |  |  |
| ⑵ |  |  |
| ⑶ |  |  |
| ３　その他 | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
| 合計 | |  |  |

※　「事業費概算書（初期投資）」に計上した資金額の調達内訳を記載してく

　　ださい。

※　適宜必要な項目があれば追加し、分かりやすく記入してください。

※　「借入金・社債等」は、調達先ごとに記入するものとします。

（借入金・社債等内訳）

|  |
| --- |
| 借入金・社債等について、調達先ごとに借入時期、金利（固定・変動）、返済方法（元金均等・元利均等）、償還年限などを記入してください。 |

様式２－４

資金収支計画書（損益計画）

（単位：千円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 初年度 | 次年度以降 |
| 期間 | 開業●年●月  ～３月 | ４月  ～翌年３月まで |
| 収入 |  |  |
| ⑴ |  |  |
| ⑵ |  |  |
| ⑶ |  |  |
| ①収入合計 |  |  |
| 支出 |  |  |
| ⑴人件費 |  |  |
| ⑵運営費 |  |  |
| ⑶賃借料 |  |  |
| ⑷減価償却費 |  |  |
| ⑸支払利息 |  |  |
| ⑹ |  |  |
| ⑺ |  |  |
| ②支出合計 |  |  |
| 損益（①－②） |  |  |

※　適宜必要な項目があれば追加し、分かりやすく記入してください。

※　支払利息は、開業のための借入金の金利のみ記載してください。

※　他の様式と整合性をとった内容を記入してください。